

会 議 名	第2回港区防災学校プログラム企画・運営支援業務委託事業候補者選考委員会
開 催 日 時	平成31年1月24日（木） 10時00分から10時30分まで
開 催 場 所	区役所5階 防災危機管理室会議室
委 員	出席者 5名 防災危機管理室長 長谷川 浩義（委員長） 防災課長 白井 隆司（副委員長） 危機管理・生活安全担当課長 滑川 寛之（委員） 高輪地区総合支所協働推進課長 鈴木 雅紀（委員） 芝浦港南地区総合支所協働推進課長 大浦 昇（委員）
事 務 局	防災課地域防災支援係
会 議 次 第	1 開会 2 議題 （1）第1回選考委員会議事録について （2）一次審査結果について （3）二次審査について 3 その他 4 閉会
配 付 資 料	【席上配付】 次第 資料1 第1回港区防災学校プログラム企画・運営支援業務委託事業候補者選考委員会議事録 資料2 一次審査集計結果 資料3 二次審査採点基準表 資料4 第3回選考委員会進行スケジュール（案）

会議の結果及び主要な発言

事務局	<p>1 開会</p> <p>席上配付資料の説明</p>
事務局	<p>2 (1) 第1回選考委員会議事録について (事務局が、資料1に基づき説明する。)</p>
A委員	<p>内容の確認をお願いします。</p> <p>(意見なし)</p>
A委員	<p>第1回選考委員会議事録についてはこのとおりとします。</p>
事務局	<p>(2) 一次審査結果について (事務局が、資料2に基づき説明する。)</p>
A委員	<p>審査にあたり評価したポイントなどについて、各委員から順番に講評をお願いします。</p>
B委員	<p>事業企画提案書【1】の基本方針を見ると、港区の施策や内容をよく理解していると感じられます。</p> <p>防災基礎講座や防災講演会については、著名な方を具体的な講師候補者として挙げている点や、講座項目について、マンションの防災対策など区の重点項目と一致している点を評価しました。</p> <p>防災関連施設見学ツアーでは、様々な候補地が挙げられており、さらに興味を引くプログラムになることが期待できます。</p> <p>独自事業については、区が取り組まなければならない点をテーマとしており、その点について期待をした評価としました。</p>
C委員	<p>1者であったため比較が難しかったですが、区の特性を踏まえた提案や、具体的な講師名が挙げられていた点を評価しました。減点する点についてわかりかねたため、概ね高評価としました。</p>
E委員	<p>基本方針や業務の目的は整合性がとれていると感じました。個別事業ごとに、対象者が一般区民なのか防災士なのか書いてもらった方がわかりやすかったと感じました。</p> <p>全体スケジュールについては、独自事業のスケジュールも記載されていると良かったと感じました。</p>

D委員	<p>防災基礎講座については、目指す目標が受講者の2割というのは低いと感じました。</p> <p>防災士有資格者向け研修会については、「地域で活動するための場の提供」というねらいが、講義とワークのどこに視点が組込まれているのかわかりませんでした。</p> <p>独自事業については、ワークショップを企画するとねらいに記載してありましたが、内容がわかりませんでした。また、継続的に行うと記載してありましたが、対象となっている大使館の職員に参加してもらえるのかが気になりました。</p> <p>それぞれの講座の実施回数についてもわからず、気になりました。</p> <p>同種または類似事業の実績があることや、適正なスケジュールについて評価しました。</p> <p>企画提案の内容についても具体性があり、実現可能な内容だと感じました。</p> <p>また、基本方針の中で、5支所の取組状況の把握に努めるとありました。全てを網羅するのは難しいですが、内容や日程等の重複を避けられると良いため、それらと連携した案があるとよかったですと感じました。</p> <p>独自事業については、いずれも区の重要なテーマであると思います。しかし、子育て世帯や外国人を対象とした講座については、各地区総合支所や国際化・文化芸術担当がすでに実施しており、重複しています。参加者の奪い合いにならない工夫が必要であるため、事前に調整をして、相乗効果が生まれるような形で実施できるとより有効的なのではないかと感じました。</p> <p>全般的に具体的かつ実現可能であったため、高評価としました。</p>
A委員	<p>際立って優れた提案は見受けられなかった反面、実績が十分にあるため、安定した事業の実施は期待できると感じ、概ね高評価としました。</p> <p>事務局採点の専任制についての評価については、「現時点では確定した業務はなし」と記載があったため、来年度の業務が確定した際には、適切な実施体制を組んでもらう必要があると感じました。</p> <p>5支所の取組状況を把握したうえで実施していくという視点と、平成28年度修正の地域防災計画を踏まえた企画提案になっていた点は評価できます。</p> <p>防災基礎講座については、目標が受講者の2割というのは低いと感じました。</p> <p>防災関連施設見学ツアーの候補地については適切だと感じました。</p> <p>独自事業については、D委員が指摘したように、他部署で実施してる事業とテーマが被るため、他の事業との重複を避けるなど、調整して実施すれば、高い効果が期待できると感じました。</p>
A委員	<p>各委員からの公表を踏まえ、審査にあたってのご意見があれば、お願いします。</p>
D委員	<p>従業員数が16名であります。港区からの業務を数多く受注している業者であるため、発注者としても、進捗管理をしっかり行っていく必要があると思</p>

A委員	<p>います。</p> <p>複数の区の事業を実施することは、一貫した事業を実施できるほか、それぞれの事業内容を別の事業に活かすことができるというメリットはありますが、実施体制には気を配る必要があります。発注者側の部門同士の連携も必要になってくると感じます。</p>
A委員	<p>意見交換を踏まえ、自身の採点を振り返る時間を設けます。5分後を目安に事務局が回収します。</p>
	<p>～事務局再集計～</p>
A委員	<p>お手元に再集計結果が配付されました。事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(事務局が、再集計結果に基づき説明する。)</p>
A委員	<p>一次審査の評価点数については、この点数に決定でよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
A委員	<p>A事業者の点数は744点となりました。最低ラインである満点の6割、600点を超えているため、一次選考通過となります。ついては、A事業者1者の選考を継続することとします。</p>
事務局	<p><b>(3) 二次審査について</b></p> <p>(事務局が、資料3、4に基づき説明する。)</p>
A委員	<p>資料3 二次審査採点基準表については、このとおりでよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
A委員	<p>二次審査採点基準表については、このとおりとします。</p> <p>二次審査の際の配付資料について、資料4に記載してあるとおりとするか、また、質疑応答の際に、一次審査の結果を踏まえて追加資料等を求めるかどうかなど、ご意見はありますでしょうか。</p>
A委員	<p>具体性に欠けた提案については、質疑応答の中で質問すればいいので、資料の提出は必ずしも求めることにしなくていいと思います。また、その場で聞いた方が事前準備ができないため、実際の回答が聞ける利点もあると思います。</p>
A委員	<p>配付資料や質問については、特にご意見はないでしょうか。</p>

A委員	(意見等なし)
事務局	第3回委員会は資料4のとおり実施していきます。
A委員	<b>3 閉会</b> (事務局から、第3回委員会の案内)
A委員	本日の委員会は以上をもって閉会します。